

社会福祉法人松溪会 平成28(2016)年度事業計画

理事長 武 居 敏

浜松市、湖西市ともに保育に対するニーズは高く、湖西市では放課後児童クラブ「秋津」に入りたいために岡崎保育園を選ぶという人もいます。従って、現在の3つの事業を確実に継続すること、それぞれのニーズに応えられるより質の良い保育を目指していくことが当面の大きな目標だと考えます。具体的には、必要な保育士数を確保することを最低限として、保育サービスを担当する法人として、常にサービスの質を高めるために職員研修を計画的に行い、27年度受診した「サービスの第三者評価」の結果を生かして課題を解決していくなどの対応をします。

市野与進こども園への移行手続きは順調に進んでいますが、移行後の対応、特に事務的な手続きや保護者との対応を確実に進めていきます。岡崎保育園の認定こども園への移行については引き続き湖西市と協議してまいります。

施設整備等について、市野与進こども園の増築計画（平成26年理事会承認後に補助金の承認が得られなかったため延期）を、2017(平成29)年度事業として浜松市に再提出すること、岡崎保育園については、隣地の森の購入をすることについて今回提案させていただきます。

法人運営については、社会福祉法の改正による社会福祉法人改革への対応を行います。平成28(2016)年度には、地域における公益的な取組を確実に進めること、また、平成29(2017)年度からの経営組織のガバナンスの強化などに向けた準備を進めます。

法人としての中期的な事業方針は以下の4項目です。

1. 保育サービスの質の向上

保育指針、認定こども園教育・保育要領、放課後児童クラブ運営指針（以下保育指針等）に沿った保育・教育の実践

国、市の方針等の環境変化に応じた園の経営

保育環境の整備

保護者への積極的な子育て支援

環境を守る取り組み

タイムリーな情報発信

2. 職員の確保・育成

働きやすい環境づくり、待遇の改善
計画的な研修
タイムリーな情報発信

3, 地域への貢献(保育所、放課後児童クラブの直接的な利用者以外にも)

新しい地域貢献活動の実施
タイムリーな情報発信
環境を守る取り組み

4, 法人、事業基盤の強化

法人組織の強化(法改正への対応)
経営の把握と無駄の排除
国、市の方針等の環境変化に応じた園の経営